



《すこやか》

発行 藤沢市辻堂西海岸2-1-17
辻堂ボランティアセンター
電話 54-9528
発行 責任者 代表 関口 望
発行日 令和4年11月20日

秋が深まりました。秋を充分に楽しみたいのですが、最近は気象変動の影響で春や秋が短いと言われています。秋は気持ち良く“あき”ないのですが、コロナ禍には“あきあき”しています。コロナ禍も3年目に入り、当ボランティアセンターも感染対策を講じていますが、十分に活動できず限界を感じています。早く収束することを願ってやみません。

辻堂地区ボランティアセンター「すこやか」は平成23年8月3日に発足し、今年の9月で11年目を迎えました。この11年間で1209回、延1998人が支援を行いました。昨年8月には辻堂市民センターが新築し移転に伴い、当ボランティアセンターの事務所はその一室に入居しました。

11年間を振り返ると、多くの利用者さんの顔が思い出されます。今では故人となられた方、子供さんのところへ転居をされたり施設に入られた方々が多くなり、年月の経過を感じます。

また、当ボランティアセンターが発足した1年後には皆さんの「憩いの場」として、サロン活動もはじめました。そして、平成30年には藤沢市の「地域の縁側事業」に参加し、現在も従来場所（辻堂元町4丁目）で交流サロン（毎週火曜日）とふれあいルーム（毎週水曜日）をオープンしています。10年間で683日活動して、延6073人の皆さんに利用して頂きました。しかし、コロナ禍のためサロン活動も停滞しています。感染対策のため、オープン時間を短縮し楽しみな飲食を止め、また大声で歌うことやおしゃべりもままならないので、利用者さんは集い楽しく過ごすことができない状況です。

支援活動およびサロン活動のスタッフも高齢化が進み健康を損ないやめる方が多く、このためスタッフ不足が悩みです。小さな支援でも大きな感謝を頂き、やりがいも感じています。これからも助け合う気持ち、支えあう社会（社会福祉国家）を目指し日々活動していきたいと思っています。

辻堂地区ボランティアセンター所長 関口 望

辻堂地区ボランティアセンターは
移転に伴い住所が変わりました。

- ・ 藤沢市辻堂西海岸2-1-17
- ・ 0466-54-9528

10周年を迎えました

辻堂地区ボランティアセンター《すこやか》の歩み



設立記念撮影



ふれあいルーム
(クリスマス会)



交流サロン
(フラワーアレンジメント)



枝切りの支援

2011年(平成23年)8月3日
辻堂地区ボランティアセンター《すこやか》設立総会

2011年(平成23年)8月26日
《すこやか》開所式 事務所(辻堂元町4丁目)開設
・支援開始

2012年(平成24年)9月5日
ふれあいルームオープン 水曜日

2014年(平成26年)
広報誌《すこやか》第1号発行

2015年(平成27年)10月19日
交流サロンオープン 月曜日

2018年(平成30年)4月1日
地域の縁側事業に参加
交流サロン 火曜日
ふれあいルーム 水曜日

2021年(令和3年)8月
事務所:新辻堂市民センター内へ移転

2021年(令和3年)8月3日
辻堂地区ボランティアセンター《すこやか》10周年

いこいの場で楽しんでいます
「交流サロン」
「ふれあいルーム」



皆さんとおしゃ
べり楽しいです



体操で元気になりました



ボッチャ始めました



青少年と交流



SDGs をやってみませんか！ (持続可能な開発目標)



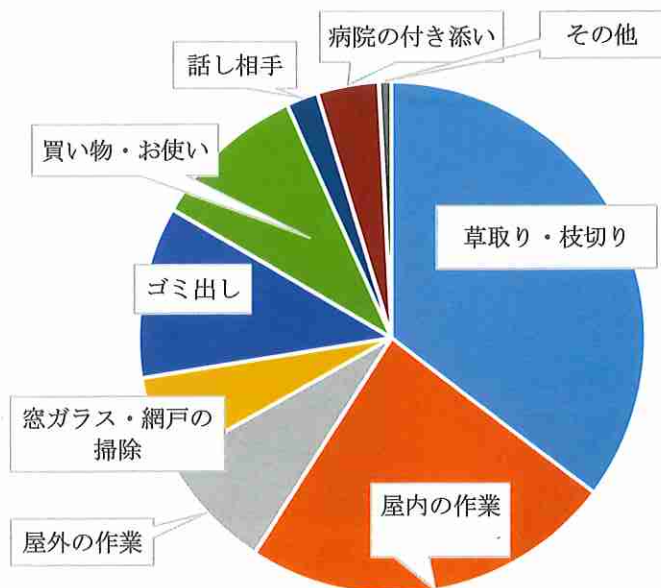
「SDGs」という言葉をよく耳にしたいと思います。

SDGsは「誰一人も取り残さない」持続可能な社会をつくるという世界共通の目標です。目標は17個からなっています。目標3は「すべての人に健康と福祉を」で、私たちのボランティア活動もその一環と思います、また、身近なゴミの削減や省エネも目標のひとつです。

毎日のチョットした工夫が地球に優しいアクションです。

10年間このような支援をしました

作業の内訳



草取り・枝切



窓ガラス・網戸の掃除



買い物・お手伝い



付き添い

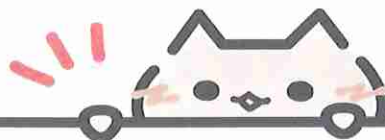


掃除・片付け



ゴミ出し

屋内の作業は掃除・片付け段ボールの整理、蛍光灯の取り換え、エアコンの掃除等
屋外の作業は庭の掃除・片付け、植木鉢の移動、簡単な大工仕事・修理等



ボランティアをしていただける方の募集をしています。
お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

辻堂地区ボランティアセンター

辻堂市民センター内 電話 54-9528

☆ 月・水・金（平日） ☆ 9時30分～12時

編集後記： コロナ禍の中、思うように支援活動が出来ませんでした。それでも、私たち辻堂地区ボランティアセンターは“持続可能なボランティアセンター”になることを目標に、今後も皆様のご要望に添えるように活動していきたいと思っています。